

河川水に関する水質調査結果について（有機フッ素化合物（PFOS 及び PFOA））

令和6年2月
環境衛生課

1. 概要

令和6年1月10日、合志市内の河川水を対象にPFOS及びPFOAの水質調査を実施しました。
調査の結果、「指針値（暫定）」（50ng/L）超過は認められませんでした。

※50ng/L=0.00005mg/L

- (1) 採水時期：令和6年1月10日
- (2) 調査項目：PFOS（ピーフォス）及びPFOA（ピーフォア）
- (3) 調査地点：9地点

2. 各地点の調査結果

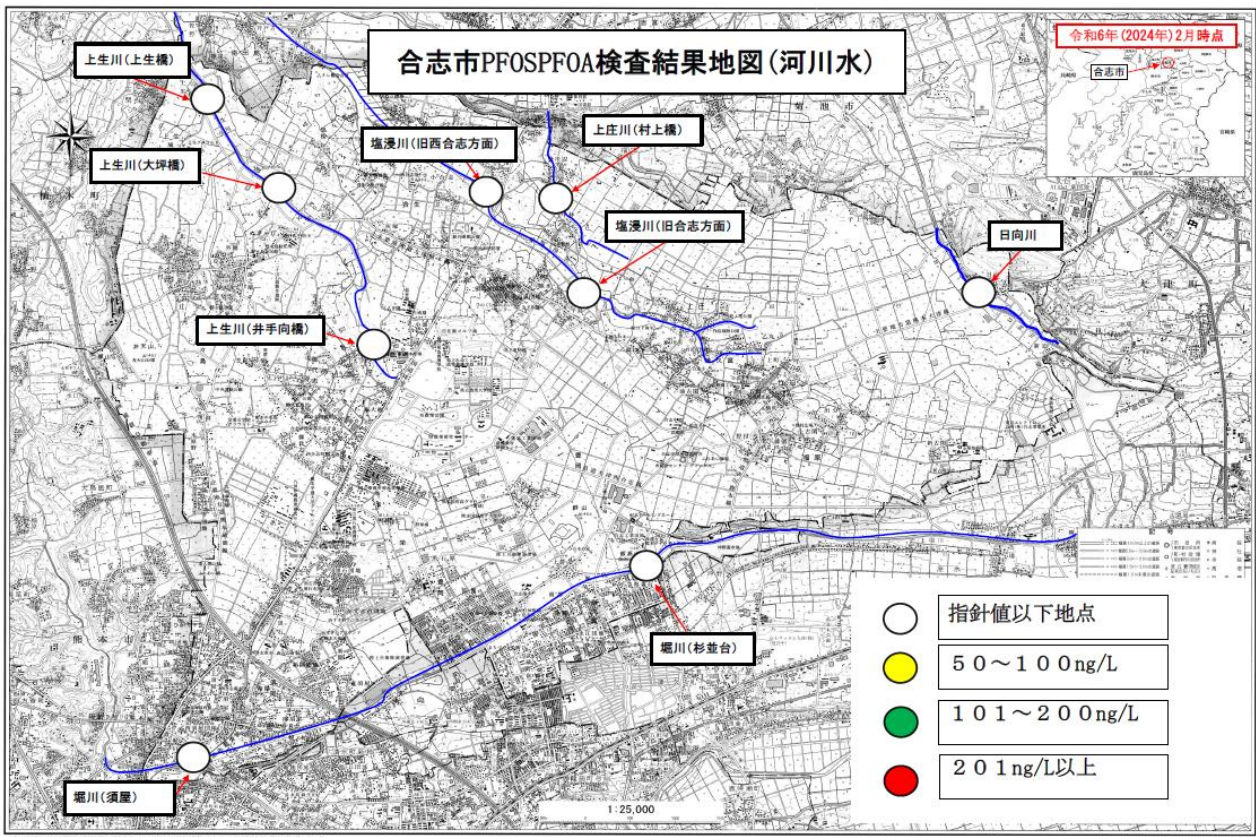
	PFOS 及び PFOA の 合算値 [ng/L]	PFOS [ng/L]	PFOA [ng/L]
塩浸川 (旧合志方面)	5	2 未満	3
塩浸川 (旧西合志方面)	4 未満	2 未満	2 未満
上庄川 (村上橋)	4 未満	2 未満	2 未満
上生川 (上生橋)	27	2 未満	25
上生川 (大坪橋)	22	2	20
上生川 (井手向橋)	20	2	18
堀川 (須屋)	8	2 未満	6
堀川 (杉並台)	4	2 未満	2
日向川	5	2 未満	3

※報告下限値：4（測定値が4未満の場合は全て「4未満」と記載）

※備考

- ①PFOS 又は PFOA の「2ng/L 未満」は報告下限値未満のことであり、測定値が2未満の場合は全て「2ng/L 未満」とみなされる。
- ②PFOS 又は PFOA が片方のみ「2ng/L 未満」の場合、PFOS 及び PFOA（合算値）の算出は、「2ng/L 未満」= “2” として合算される。

3. 地図



<参考>

「指針値(暫定)」

- ・「体重 50kg の人が一生涯毎日 2L 飲用しても問題ない」とされる値で「PFOS 及び PFOA の合算値で 1 リットル当たり 50 ナノグラム以下」とされています。

(PFOS 及び PFOA の主な用途)

- ・ PFOS: 半導体工業 (反射防止剤)、金属メッキ、フォトマスク (半導体、液晶ディスプレイ)、写真工業 (写真用コーティング)、泡消火剤
- ・ PFOA: 撥油・撥水加工 (繊維、食品包装紙、皮革、防護服、石材)、医療 (埋込型医療機器)、電子基板、自動車 (Oリング、Vベルト)、フローリング (床用ワックス)